



食用ほおずきを加工したドライほおずき

「わが村は美しく一北海道」運動第10回コンクール応募団体

沙流太ほおずき絆の会 【日高町】

ほおずきによる地域のきずなと元気の再生

はじまりは？

平成24年に、食用ほおずきという新規作物を取り入れ、栽培・加工・販売などを地域の人たちや学校などと連携して取り組むことにより、地域コミュニティの維持、活性化による町おこしを目的として設立しました。

「ほおずきによる地域のきずなと元気の再生」をキャッチフレーズに活動を進めてきました。

取組に賛同した町や地元の高校と連携することで町ぐるみの取組に発展しました。

おもな活動

町の特産品に育てるため「フルーツほおずき」と名付け、知名度向上及び販路拡大を図る等、地域の元気再生に向けて活動しています。

栽培管理などを地元の高校と連携して実施しているとともに、加工品の試作・試験販売も高校と共に実施しており、高校生にとっても貴重な体験学習の場となっています。また、新たな加工品の商品開発を道内企業に委託し取り組んでいます。

今後は会員以外の農業者にも作付誘導を図り作付面積拡大により地域の活性化を図りたいと思っています。

高校生と連携しての栽培管理



ここが自慢

【特産品作りによる地域おこし】

本会では研究と栽培努力の結果、無農薬で栽培しています。みかんのようなフルーティな甘みに特徴的な酸味と風味が加わった、他の野菜や果物とは一味違った食物です。栽培品種「太陽の子」は甘みと風味があり、生食用の他、加工用としても優れています。別名「ゴールデンベリー」とも呼ばれスーパーフードの一つとして注目され豊富な栄養素が含まれており、札幌や首都圏のレストランへ販路を獲得した他、ふるさと納税の返礼品にも採用されています。

富川高校と連携した特産品作りによる地域おこしを行っています。

食用ほおずきは大人の背丈を超えるまでに成長し、秋の不思議な景観としても地域に広がりつつあります。



イベントでの販売とPR活動

連絡先

代表者名：金子 俊さん／設立：2012年／会員：12名

住所：沙流郡日高町富川東2丁目1-15

電話番号：01456-2-2475（数矢副会長）

FAX：01456-2-2475（数矢副会長）

E-mail：—

URL：—